



平成29年10月30日

各位

会社名 日本精線株式会社
 代表者 代表取締役社長 新貝 元
 (コード番号 5659 東証第一部)
 問合せ先:取締役執行役員経営企画部長兼
 経理部長 秋田 康明
 (TEL 06-6222-5432)
 当社の親会社 大同特殊鋼株式会社
 代表者名 代表取締役社長 石黒 武
 (コード番号 5471 東証・名証第一部)

業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成29年7月26日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成29年10月30日開催の取締役会において、下記のとおり、平成29年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を行うことを決議するとともに、平成30年3月期の期末配当予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1)平成30年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	35,000	3,400	3,400	2,340	381.46
今回修正予想(B)	37,000	3,900	3,900	2,700	440.15
増減額(B)-(A)	2,000	500	500	360	
増減率	5.7%	14.7%	14.7%	15.4%	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	31,799	2,560	2,535	1,771	288.74

(2)修正の理由

平成30年3月期通期の業績につきましては、前回公表しました業績予想から上期の利益水準が上振れしたこと及び下期についても販売数量の増加等により、通期の利益水準が前回公表の予想を上回る見通しとなりました。

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として、5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、平成29年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正について

(1)剰余金の配当(中間配当)

	決定額	直近の配当予想 (平成29年5月11日発表)	前期実績 (平成29年3月期 第2四半期)
基準日	平成29年9月30日	同左	平成28年9月30日
1株当たり配当金	10円00銭	7円50銭	6円50銭
配当金総額	306百万円	—	199百万円
効力発生日	平成29年12月6日	—	平成28年12月5日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2)期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成29年5月11日発表)	7円50銭	37円50銭	—
今回修正予想	—	50円00銭	—
当期実績	10円00銭		
前期実績 (平成29年3月期)	6円50銭	6円50銭	13円00銭

(3)理由

本日公表した「平成30年3月期 第2四半期決算短信」に記載のとおり、当第2四半期実績は従来の予想を上回る結果となりました。

このため、平成30年3月期の中間配当につきましては、当期の業績動向を踏まえ、前回予想より2円50銭増額し、1株につき10円といたしました。

また、期末配当予想につきましては、通期業績予想の修正を受けまして、1株につき50円(前回公表37円50銭)に修正いたします。

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として、5株につき1株の割合で株式併合を実施しており、平成30年3月期(予想)の年間配当金の合計は「－」として記載しております。なお、平成30年3月期の年間配当金について、当第2四半期の配当を当該株式併合を踏まえて換算した場合、前回予想は1株につき75円、今回修正予想は1株につき100円となります。